

TIC NEWS

vol. **75**
2005.4

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテックビル4F(タワー111)
TEL (076) 444-2500
FAX (076) 444-2600
E-mail: tic@tic-toyama.or.jp
URL: <http://www.tic-toyama.or.jp>



“イングリッシュアドベンチャー” ハロウィンを体験！

春からスタート語学講座！

平成17年度のとやま国際センター語学講座は5月から始まります。
皆さんの参加をお待ちしております。

詳細については特集欄をご覧ください……。

就任のご挨拶

(財)とやま国際センター 理事長 石井 隆 一

このたび、財団法人とやま国際センターの理事長に就任いたしました。

財団法人とやま国際センターは、民間レベルでの国際交流を推進するため、県内各界各層の協力を得て、昭和59年に設立されました。以来20年にわたり、富山県における国際交流推進の中核的組織として、県や市町村、そして多くの関係機関や団体と連携を図りながら国際交流・協力事業に取り組んでまいりました。

近年、県内に在住する外国人は1万3千人を超えるとともに、県内企業の海外進出が増加するなど、諸外国との友好や在住外国人との相互理解を深めることがますます重要になっています。

このため、当センターは、「県民の国際感覚を育成し、国際交流を推進する」、「異文化を理解し県民と外国人との相互理解を形成する」、「国際社会に貢献し、多文化共生社会を実現する」という目標をめざし、積極的に事業を展開していく必要があると考えています。

今後、関係諸機関、国際交流・協力団体、ボランティアの方々をはじめ多くの方々のご協力をいただきながら、国際交流・協力や国際理解の推進に全力を尽くしてまいります。皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



～富山県シニア国際協力事業参加者募集中！～

募集期間：平成17年4月11日（月）～5月20日（金）

派遣地域：中国遼寧省・雲南省、モンゴル中央県、韓国江原道、ロシア沿海地方

応募資格：日本国籍を有している富山県在住者で、年齢が満40歳から69歳までの健康な方

募集分野：産業技術、日本語教育、幼稚園教育、日本文化（書道、陶芸、手工芸等）、美容師、自動車整備の分野で指導が可能な方。上記以外で、一定の技能をお持ちの方

事前研修：会場 新川学びの森天神山交流館など 期間 約1ヶ月間（土日祝日を除く）

処 遇：旅費（事前研修時、赴任・帰国時の航空賃、滞在中の宿泊料等）

福利厚生（労働者災害補償保険、独立行政法人国際協力機構の国際協力共済会に加入）

派遣期間：最長3ヶ月間程度（8月以降派遣予定）

派遣人数：7名程度

募集説明会&活動報告会

日時：平成17年5月15日（日）13：30～15：30頃

場所：富山県民会館7階706号室（入場無料）

活動報告展

期間：平成17年4月11日（月）～5月20日（金）

場所：富山県国際交流センター企画展示コーナー

16年度活動報告は
こちらです…

問合せ先：●富山県生活環境部国際・日本海政策課 ☎076-444-8873

●(財)とやま国際センター

☎076-444-2500

平成16年度富山県シニア国際協力事業活動報告

～活動の一部をご紹介します！～

中国

島野幸夫さん 指導分野:一般機械 派遣先:中国遼寧省

本溪鋼鉄有限責任公司熱間圧延工場で技師の技術指導にあたりました。富山工業高校の金属工業科で教えていた際の教科書を使用して講義しましたが、外来語の専門用語をいったん日本語にしてから中国語に翻訳しなければならなかったので資料作成に時間がかかりました。

日本と中国の生活習慣の違いから微妙なずれが生じ、私の思いがなかなか通じず苦勞しました。私の中国語の力不足を痛感しました。しかし講義については熱心に聞いてくれ、一定の評価を得たのではないかと思います。

中国には日本に関心をもっている人が多いと感じました。



講演する島野さん(左)

モンゴル

坂下 穰さん 指導分野:調理 派遣先:モンゴル中央県

60歳を定年と決め自営の中華料理店の営業を終えました。家族のため家と職場を往復する日々で自分の自由になる時間などほとんど持てませんでした。時間と気持ちにゆとりができ、積極的に社会と関わりたい、新しいことに挑戦したいと考え応募しました。

現地の食事は肉食が中心であり野菜を使った料理はほとんどありませんでした。私が紹介した肉と野菜を組み合わせた料理に最初は戸惑っていましたが、そのうち熱心にメモをとりはじめ質問が相次ぎました。こうしたときは大変やりがいを感じたものです。



坂下さん
(前列左から
3人目)



韓国

野村真理さん 指導分野:日本語教育 派遣先:韓国江原道

若い人達のボランティア活動とは違うシニアボランティアならではの自分の経験を活かした活動をしたいと思いました。

韓国江原道の農業技術院に勤務する人から成る日本語勉強会で教えました。現地で指定された教科書は易しすぎたため、新聞・雑誌等の教材も使って会話練習に多くの時間をあてました。学習態度は大変意欲的で、なかには日本語検定二級に合格する生徒も出ました。日本語を学ぶ熱意に逆に私のほうが教えられた気がします。

勤務先の運動会などの行事に参加したり、現地で取材を受けたのもいい思い出になりました。現地の言葉を覚えていけば精神的負担が少なく楽しく過ごせると思います。



野村さん(右から2人目)

ロシア

中島和子さん 指導分野:日本語教育 派遣先:ロシア沿海地方

日本ロシア協会富山県支部の事務局長としてロシアとの交流に長年携わってきました。ロシアへの理解は誰よりも深いという自負をもって応募しました。

日本語が必須科目となっている公立学校第51番学校で日本文化を中心に日常会話などを指導しました。折り紙、生け花、習字、お茶などに挑戦し、生徒は大満足だったようです。メインはやはり着付講座でした。大変好評だったのでウラジオストク市内の4校でも実施し大変感謝されました。ウラジオストクでは日本語ばかりでなく園芸など伝統的日本文化に興味をもっている一般人も多く日本に友好的な眼差しを感じました。



【富山県シニアボランティア派遣実績】

		平成14年度	平成15年度	平成16年度
派遣者数		6人	8人	10人
内訳	中国遼寧省	5人(産業技術3、日本語2)	4人(産業技術1、日本語3)	2人(産業技術)
	中国雲南省			1人(日本語)
	モンゴル中央県		2人(日本語1、日本文化1)	4人(日本語2、料理2)
	韓国江原道	1人(デザイン)	2人(日本語1、社会福祉1)	2人(日本語)
	ロシア沿海地方			1人(日本語)

中国語

“いつか旅行に行ってみたい！”

発音・四声のトレーニング、簡単な日常会話を通して基本文型を学習する入門講座です。受講者のレベルに合わせて少しずつ会話ができるように学習します。

参加者の声

- ・もう少し本格的に会話が出来たらいいと思い受講しました。いずれ中国へ旅行にも行きたいです。(50歳代、男性)
- ・“頭の体操”のため、受講しました。良かったです。(60歳代、男性)
- ・仕事や旅行のために始めました。(40歳代、男性)
- ・今まで各種の語学講座を受講してきましたが、この講座ではいつも分かりやすく教えていただき、とても有意義でした。(30歳代、女性)
- ・最初の頃は慣れないためおっくうな時もありましたが、日に日に楽しくなりました。(50歳代、男性)
- ・中国人との交流を深めるために始めました。大変分かりやすくアットホームな授業で、質問にもいつも答えていただきました。勉強が進むかどうかは家での下準備にかかっています。非常に得がたい機会でした。(40歳代、男性)



韓国語

“ブームな”

入門(初心者対象)、初級(ハングル文字を習得済)の3つのレベルで受講できます。テキストに沿って

参加者の声

- ・ドラマをきっかけに受講しました。文字の読み方
- ・教科書以外の韓国の話も聞けて、ますます韓国
- ・独学で勉強していましたが、書く力、読む力が身
- 人ではなかなか声に出して勉強できないので、ここへ来て良かったです。(40歳代、女性)
- ・中級は韓国語で授業を行ってもらえるのでヒアリングの勉強になりました。(60歳代、男性)
- ・学校を卒業してからなかなか授業を受ける機会がないので刺激になります。普段あまり使わない脳を使っている感じがします。仕事の気分転換にもなります。(20歳代、男性)



ポルトガル語

“生のポルトガル語が聞ける！”

基本的なポルトガル語を習得している方を対象にした講座です。文法の学習、ポルトガル語独特の発音の練習、時事的な題材などを取り上げた文章解説、会話を中心に授業を進めます。作文練習も行います。

参加者の声

- ・ブラジルが好きなので受講しました。ポルトガル語講座はテレビやラジオの講座がないので、学習する場があることがありがたいです。(30歳代、女性)
- ・ポルトガル語に興味があったため、始めました。程よい難しさと良かったです。(30歳代、男性)
- ・仕事で必要なため学習しています。楽しい授業です。(70歳代、女性)
- ・先生は授業中たくさんポルトガル語で話してくれます。生のポルトガル語を聞く機会はあまりないので嬉しいです。(30歳代、女性)
- ・ブラジルが好きなことと、仕事で必要なためポルトガル語を学習しています。授業ではブラジルの雑誌などから取り上げた最近の話題について議論したり、作文を書いたりするため、興味を持ちながら語学力をアップさせることができました。(50歳代、男性)



この春から始める！ 語学講座 in とや

ネイティブの先生から学ぶTICの講座。語学講座を受講することができます。17年度の語学講座ラインナップを

～平成17年度の受講者

講座名	開催期間
中国語(入門)	平成17年5月30日～平成18年3月20日
韓国語(入門)	平成17年5月31日～平成18年3月28日
韓国語(初級)	平成17年5月26日～平成18年3月23日
韓国語(中級)	平成17年5月25日～平成18年3月22日
ポルトガル語(中級)	平成17年5月30日～平成18年3月20日
ロシア語(入門)	平成17年5月25日～平成18年3月22日

日 時：上記の期間の18：30～20：00
 場 所：富山県国際交流センター研修室
 申込方法：住所、氏名、年齢、電話番号を記載の上
 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

を超えて”

（初級の方対象）、中級（1年程度学習された方対象）に学習し、文法、会話などを学習します。

方から丁寧に教えてもらいました。（20歳代、女性）に興味がありました。（20歳代、女性）身につかないので講座を受けようと思いました。1



ま国際センター

だけではなく、各国の生の文化を知ることがご紹介します！

を募集しています！～

曜日	曜日	対象	定員
日	月	初心者	30名
日	火	初心者	30名
日	木	ハングル文字が読める方	30名
日	水	1年程度学習された方	30名
日	月	基礎を学習された方	10名
日	水	初心者	20名

対象：18歳以上の方
受講料：8,000円（年間）
、お申し込みください。
できます）*この講座は県民カレッジ連携講座です。

ロシア語

“緊張感あふれる授業です…”

キリル文字（ロシア語のアルファベット）、発音、文法から丁寧に学習します。基本的な会話を習得するための講座です。テキストに沿いながら学習します。

参加者の声

- ・ 工作上必要なため受講しました。日常会話ができるようになりたいですが、難しいです。（50歳代、女性）
- ・ ロシア語に興味があったため、受講しました。先生は発音練習をしっかりとっていてありがたいです。（60歳代、女性）
- ・ これまで独学でしたが、ネイティブの先生に教わることができると知って申し込みました。（30歳代、女性）
- ・ 丁寧に教えてもらいました。（60歳代、女性）
- ・ 定期的なテストはプレッシャーを感じましたが、むしろ勉強に力が入って良かったです。（50歳代、男性）
- ・ ロシア語を初めて勉強しました。仕事等で半分くらいしか出席できなかったのが残念でした。もっと会話ができるようになりたいです。（50歳代、男性）



英語

イングリッシュ・チャット

ネイティブをゲストに迎え、文化や習慣などいろいろなことについて英語でおしゃべりしませんか？

第1, 3水曜日 19:00～20:30 富山県国際交流センターラウンジ

* 予約、参加費は不要。



参加者の声

- ・ ゲストの方は陽気で気さくなので楽しい雰囲気です。（30歳代、女性）
- ・ 無料なのに充実していると思います。（30歳代、女性）
- ・ ネイティブの人と話すチャンスが増えて世界が広がりました。（20歳代、男性）

イングリッシュ・アドベンチャー

高校生対象の講座。ゲームなどを通して楽しく英語を学ぶ講座です。文化についても学びます。

5月23日～7月11日 毎週月曜日 17:00～18:30
富山県国際交流センター研修室

* 要申込、参加費は不要。



参加者の声

- ・ 普段体験できないことばかりで新鮮でした。楽しかったです。
- ・ ハロウィンやクリスマスなどの文化を体験できました。
- ・ 日常会話がうまくなりました。
- ・ ラジオからの英語が聞き取れるようになりました。

青年海外協力隊帰国報告会

と き 平成17年 3月12日(土)
ところ 富山市牛島新町インテックビル 2F会議室



1965年に発足した青年海外協力隊は、本年1月31日現在までに、全国で延べ26,555名が派遣され、隊員が活動してきた国は83カ国にのびます。現在、富山県からは27名の隊員が派遣され、現地の人々と共に活動しています。

「自分の技術を開発途上国の発展に役立てたい!」「自分の力を試したい!」そんな溢れんばかりの情熱を持って青年海外協力隊に参加した、富山県出身の帰国隊員保積さんと、尾山さんが、現地での活動や人々との触れ合いなど、異文化の中で得た、かけがいのない体験について報告されました。

ネパールとインドの国境の町、ネパールガンジへ助産師として派遣された保積さんは、厳格なカースト制などの異文化に戸惑いながら妊婦検診や避妊薬の処方指導しました。気温が連日40度を超える猛暑の中、村への巡回活動は現地のネパール人も嫌がる程でしたが、自分でも満足できる活動ができたそうです。発表の中で、「ネパールを助けるつもりで行ったが助けられることの方が多かった。」という言葉が印象的でした。

また、南米パラグアイの首都アスンシオン日本人会から派遣を要請された尾山さんは、日系社会青年ボランティア日本語教師として、現地日本語教師に対する指導者的な立場で協力活動を行ってきました。日本から来た新人(尾山さん)に聞いたこともないことを教えられた現地の先生方の動揺は激しく、最初は険悪なムードだったそうですが、行事に参加したり、食事に行ったりしながらの交流を重ねるうちに、次第にお互いを信頼できる活動ができるようになったそうです。

本年の帰国報告会は、参加者が50名を超え盛況のうちに終了しました。最近では女性協力隊員の活動が目覚ましくなってきましたが、来年は是非、男性隊員の報告会も開催したいと思います。



今回は、ルーマニアから届いた青年海外協力隊員 野田 望さんからの現地報告をご紹介します。

トルコビシュテ子供宮殿で日本語と日本文化を指導しています。こちらは12月に入ると日中でも気温は0度近くになり、毛糸の帽子、マフラーや手袋は欠かせません。ルーマニアの真冬は零下20度近くになります。最初の頃は慣れないことも多かったですが、最近は余裕を持って授業ができるようになり、今は私1人で授業を行っています。

近隣の第10小学校では、小学2年生21名を担当しています。「みんなで手裏剣を作って忍者ごっこをしよう!」と言うと、教室全員が立ち上がって嬉しそうにガッツポーズ。折紙の手裏剣作りは彼らにとってなかなか難しいのですが、頑張って最後まで折っていました。先日は日本のクリスマスのお話をしました。「日本にはキリスト教徒は800万人くらいしかいないけど、ほとんどの国民がクリスマスを楽しむんだよ。ケーキを食べたり、プレゼントを交換したりもするよ。」と説明すると、「へ〜。キリスト教徒が800万人いるとしたら、日本の人口全体はどのくらいなの?」と質問してきます。1億2000万人だよ、と教えると、みんな目をまん丸にしてびっくり。「そんなに一杯いるのか〜。日本にはノゾミが1億2000万人もいるのか〜。」と面白い反応をします。

3月には子供宮殿でイベントを開催する予定です。市役所・マスコミ関係を上手く巻き込んで、任地の人々に日本文化をもっと知ってもらいたいです。



野田 望さん
派遣国：ルーマニア
職 種：青少年活動
派遣期間：平成16年4月～18年4月

“あなたが好きで”

国際交流員(中国) 包 華さん



「あなたが好きで好きでたまらない、こんな気持ち、夜明けも夕暮れも眠りの中もそばにいて欲しい…」、熱唱されている森山良子さんのこの歌を皆様はご存知でしょうか。私はこの歌が大好きで、ほとんど毎日のように聞いています。

私にとってのこの「あなた」は「日本語、日本事情、日本人…」、総括的に言えば「日本」です。高校の時から、日本語が好きで、中国の私の教え子と同じような大きな夢－外交官を目指して勉強してきた私は、昨年の4月に国際交流員として憧れていた日本の富山にきました（外交官にはなれなかったのですが…）。

正直に言うと、最初は自分にやれるのかという不安もありました。なぜかという、中国から来ている国際交流員は皆、外事弁公室の人達で、日頃、日本語を使っていますし、仕事にも慣れていました。そして、他の国から来ている国際交流員は皆日本に留学した経験のある人たちです。高校で日本語の教師をしていた私は、日本語はほとんど教室用語で、年に一回日本人と会話するぐらいでした。中国語には「のろまな鳥は早めに飛び立つ」ということわざがありますが、何事も楽しんで前向きに取り組める姿勢でやっていけばできないことはない信じ、一步一步、確実に歩き始めました。そのうちに自分なりに満足できる仕事ができ、自信にもなりました。

平成16年度は遼寧省と富山県の友好締結20周年という記念すべき年で、副省長の閻豊さんをはじめとする遼寧省政府からの訪問団、教育、経済などの代表団、そのほかに、東は上海、西は甘粛、南は台湾と雲南、北は北京と黒龍江省の代表団が相次いで富山を訪問し、私は通訳を担当しました。一番忘れがたいのは昨年の超大型台風23号が来た日に、航空対策課の担当と一緒に大連国際空港からの代表団を立山黒部アルペンルートまで案内したことです。朝早く雨の中を出発し、帰りはもう台風が吹き始め、それでも予定どおりの和やかな雰囲気夕食会。たぶん代表団の団員の心の中に残っているのは、雄大な立山と美しい紅葉だけではなく、私たち富山県民の熱意と優しさでしょう。代表団を空港まで見送るとき、「包さん、お疲れさまです、ありがとうございました」という一言で、全ての疲れがなくなりました。

国際交流員の仕事は通訳だけではなく、翻訳、機関紙編集、生活相談、講演といろいろな仕事があります。今年は北東アジア地域連合大会の資料をはじめ、5cmの厚さの資料の翻訳をしました。

仕事の中で一番楽しかったのは「中国語講座」です。教科書と黒板を目で追いながらの受身の講座ではなく、レベルに合わせて、会話の場面を作ったりゲームをしたりして楽しみながら勉強する講座。限られた時間、限られた条件のもとで、その人にとって必要な中国語を効果的に教えようと頑張ってきました。そして、「先生の授業は最高です。」とか、「先生

のスマイルは最高です。いつも楽しい授業、和やかな授業でよかったです。この機会に更に中国語に興味を持ちました。」とか、「中国語の発声がきれいで好きです。教わった基礎を元にもっともっと勉強します。今年は是非中国に行きたいと思っています。」などのメッセージをもらった時は、もう嬉しくて嬉しくてたまりませんでした。

もちろん、富山にいて、富山の春夏秋冬を満喫しないと、富山で生活したとは誇りをもって言えないでしょう。春には友人に誘われ、雪の立山を2900mまで登山に挑戦し、満開のチューリップフェアも観賞しました。夏には世界遺産の五箇山と黒部峡谷、秋にはまるで素敵な油絵でも見ているかのような紅葉の立山と宇奈月温泉へ、冬には雷鳥バレーヘスキーに。生まれつきの方向音痴の私は旅行が大好きですが、友人のおかげで、隣県の長野県、岐阜県、新潟県、石川県はもちろん、東京、横浜、埼玉、京都、奈良、大阪、そして沖縄まで行ってきました。が、なぜかわかりませんが富山に帰ってきたら、いつも家に帰ったような感じでした。

友人におっちょこちょいとまで言われる私は、もう何回も鍵や財布などをどこかに置いたままで忘れてたりしていましたが、いつも元のまま見つかりました。さすがに安全で住みよい県として知られている富山です。

この一年間、様々な人々と付き合い、日々目にするのができた思いやりの深さや、他人を第一に考える姿勢にいつも深く感心しています。こんな一人一人優しい県民がいるからこそ、元気溢れるオンリーワンの富山県があるのではないのでしょうか。

私たち外国人と日本人の皆様は育った土壌が違うのです。文化も違うのです。だから、考え方も違うのは当たり前なのです。教師としての私はいつも生徒に偏見を捨てることを強調しています。偏見を捨てることで、世界の輪が広がるのです。私たちができることは、こうやって一つ一つの出会いを大切に、お互いのことをもっともっと知っていくことだと思います。私自身もこれから中日及び遼寧省と富山県、私の出身の阜新市と富山の友好交流のために、国際交流員として富山で一年間経験したことを活かしていきたいと思っています。

まだまだ日本への興味は尽きませんし、一年でこの美しい国を去るのは早すぎると思っています、しかしながら、これを新しいスタートラインとして、自分の可能性に挑戦するのは楽しみです。

最後に今まで私に力を貸してくださった皆様に感謝の気持ちを表したいと思います。

あなたを愛して 私は生きてる
あなたと出会って 私は生きてる

(森山良子さんの「あなたが好きで」の1節から)

ソバ・パラグアージャ

ソバ（スペイン語でスープ）を作ろうとしたらなぜか美味しいパンができてしまったという逸話があるパラグアイの代表的な郷土料理。スープではありません！チーズ・パンのようでもあります。見た目よりもボリュームがあります。是非お試しください！



～作り方～

1. 油でみじん切りした玉ネギをきつね色になるまで炒める。塩で味を整え、冷ます。
2. 1ととうもろこし粉、溶き卵、粉チーズ、牛乳を混ぜる。
3. 油をひいた耐熱皿に2を入れ約200度のオーブンで40分程度焼く。



～材料～

- とうもろこし粉 ……500 g
- 粉チーズ ……250 g
- 玉ネギ ……1 個
- 牛乳 ……500ml
- 卵 ……3 個
- 油 ……1/4カップ
- 塩 ……小さじ1

TICからのお知らせ

これからの行事予定

平成17年度富山県シニア国際協力事業派遣者募集

4月11日(月)～5月20日(金) (詳細は2ページを)

○富山県シニア国際協力事業活動報告展

4月11日(月)～5月20日(金)

富山県国際交流センター企画展示コーナー

○募集説明会、活動報告会

5月15日(日) 13:00～

富山県民会館 7階706号室

JICAボランティア平成17年度春募集体験談&説明会

○青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア

4月17日(日) 16:30～18:30

富山市民国際交流協会

4月26日(火) 19:00～21:00

富山県国際交流センター

○シニア海外ボランティア

4月17日(日) 13:30～15:30 富山市民国際交流協会

ブラジルー日総領事館

6月12日(日) 9:00～16:00頃 高岡市本丸会館

ライブラリー新着情報！

〈本〉

パリ旅の雑学ノート

東欧・旅の雑学ノート

河童が覗いたインド

イタリア的思考方

面白いほどよくわかる世界の王室

地球はガラスのふちを回る

世界比較文化事典

これであなたも中国通

中国の旅、食もまた楽し

ロシアについて

オリガ・モリソヴナの反語法

ソウルマイハート

冬のソナタで始める韓国語 その他

地球の歩き方シリーズが新しくなりました！



〈DVD〉

スパニッシュ・アパートメント

フル・モンティ

イン・アメリカ など

(財)とやま国際センター賛助会員募集中！

国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いいたします。

年会費（1口）個人会員 3,000円

団体会員 30,000円

* 賛助会費に対しては税法上の優遇措置があります。

各国の国旗、民族衣装貸し出します！

新たにアフリカの民族衣装も加わりました。お申し込みはホームページからも受付けます！



<http://www.tic-toyama.or.jp/>